

パートナーシップ宣誓継続申告書

（あて先）京田辺市長

私たちは、京田辺市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱に基づき、転入前の連携自治体において受領証等類似書類を交付されたこと及び互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合う関係を維持していることを申告します。

年 月 日

（宣誓者）	（宣誓者）
フリガナ	フリガナ
氏 名 _____	氏 名 _____
生年月日 _____ 年 月 日	生年月日 _____ 年 月 日
住 所 _____	住 所 _____
（子の氏名）	（子の氏名）
フリガナ	フリガナ
氏 名 _____	氏 名 _____
生年月日 _____ 年 月 日	生年月日 _____ 年 月 日
_____	_____
（代筆者）	（代筆者）
氏 名 _____	氏 名 _____

注）氏名欄は自署してください。やむを得ない場合は代筆が可能ですが、下段に代筆者の氏名を記入してください。

注）通称名を使用される場合は、日常生活において当該通称名を使用していることが確認できる書類をご提示ください。

(裏面)

パートナーシップ宣誓継続に関する確認書

私たちは、京田辺市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱に基づく申告をするに当たり、以下の内容を確認しました。

氏 名 _____ 氏 名 _____

確認事項（お互いに確認したことには、□に✓を付けてください。）		
要綱 第2条	（関係性） 一方又は双方が性的少数者である二人が、互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合うことを約した関係であること。	<input type="checkbox"/>
要綱 第8条第2項	（転入前の連携自治体への情報提供） 市長が、受領証等を交付した事実及び申告に係る事項を、転入前の住所の属する連携自治体に通知することに同意する。	<input type="checkbox"/>
要綱 第10条	（受領証等の返還） 以下の事由に該当するときは、受領証等を返還すること。 (1) パートナーシップが解消されたとき。 (2) 宣誓者等が死亡したとき。 (3) 双方が本市の区域内に住所を有しなくなったとき。 （連携自治体で継続申告をする場合を除く。） (4) その他宣誓又は申告の要件に該当しなくなったとき。	<input type="checkbox"/>

※1 転入前に交付を受けた受領証等類似書類、住民票の写し又は住民票記載事項証明書（申告日以前3か月以内に発行）を添付して提出してください。

※2 来庁による申告の場合は、職員に本人確認書類を提示してください。郵送による申告の場合は、※1に加え、本人確認書類の写しを添付して提出してください。

【市職員記載欄】

本人確認書類	<input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 旅券 <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）
--------	--